

【お知らせ】8月18日実施の第1期大学院入学試験を受験される方へ

受験者の皆様が安心して受験できるよう感染症等への対策を講じた上で、入学試験を実施いたします。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の状況によっては、現在公表している内容に変更が生じる可能性があります。その場合は、速やかに本学ホームページ「受験生サイト」で公表いたしますので、必ず最新情報をご確認ください。

1. 受験票の確認と検温

受験者の安全確保および感染症等への対策の一環として、試験室前で受験票の確認および検温を実施しますので、受験票を直ぐに取り出せるよう準備し、係員の指示に従ってください。

2. 感染予防対策における注意事項について

【試験前】

- ・ 7日程度を目安に、朝などに体温測定や体調の観察を行い、記録してください。
- ・ マスク着用、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、三密の回避など感染予防対策を実践してください。
- ・ 発熱、咳等の症状がある者は、あらかじめ医療機関で受診をして、受験の可否について診断を受けてください。

【試験当日】

- ・ インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等（学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症）に罹患（試験日直前に新型コロナウイルスの「濃厚接触者」に該当するとされた者を含む）した場合は、その感染症が他の受験者や試験監督者等に広がるおそれがあるため、担当医師が「感染のおそれがない」と認めない限り、受験できません。該当者は、入学検定料を返金することがありますので、試験当日12:00までに本学入試広報センターまで電話連絡してください（TEL：011-388-4138）。
- ・ 試験当日の朝に体温測定を行い、受験票にその体温を記録のうえ来場してください。37.5度以上の熱がある場合は、受験を取りやめてください。
- ・ 発熱・咳等の有無にかかわらず、試験場内では、昼食時を除き、マスクを正しく着用（鼻と口の両方を確実に覆う）してください。
- ・ 試験室への入退室を行うごとに、設置された速乾性アルコール製剤等による手指消毒をしてください。
- ・ 休憩時間は、他の受験者との接触・会話を極力控えてください。また、昼食をとる場合は、自席で黙食をしてください。
- ・ 試験終了時、退出の指示があるまで自席で待機してください。自宅に戻るまではマスクを廃棄しないでください。まっすぐ帰宅し、帰宅後は速やかに手や顔を洗ってください。

【試験後】

- ・ 万が一、新型コロナウイルスの感染が判明した者がいた場合には、行政機関の行う調査に応じる必要がありますので、あらかじめご了承ください。

※試験の運営を行う本学関係者は、受験者の皆様及び関係者の健康と安全に配慮し、マスク着用を徹底し、業務内容に応じてフェイスシールドや手袋等を着用する場合があります。ご理解の程よろしくお願いいたします。

3. 試験当日のマスク着用について

事情によりマスクの着用が困難な場合は、8月17日（水）12:00 までに入試広報センターまでご相談ください。

4. その他

- ・ 感染予防対策のため、受験者以外試験会場へは立ち入ることができません。
- ・ 試験室等の換気のため、窓の開放等を行います。
- ・ 国等が公表している「新しい生活様式」等を参考に体調管理を心がけてください。
※必要に応じてこちらの「[検温表](#)」（[記入例](#)）をご使用ください。
- ・ 他の疾患の罹患リスクを減らすためにも、各自の判断において予防接種を受けてください。
また、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロードをお勧めします。

※厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

入試要項にも記載しておりますが、障がい等により受験に際して特別な配慮が必要な場合には、志願書提出以前にご連絡いただくことになっておりますので、ご注意ください。

以上の内容にご留意いただき、体調を整え試験当日をお迎えください。